

# 看護のプロフェッショナリズムを共有するワークショップ NEWS LETTER

## 第10回 ワークショップの開催報告

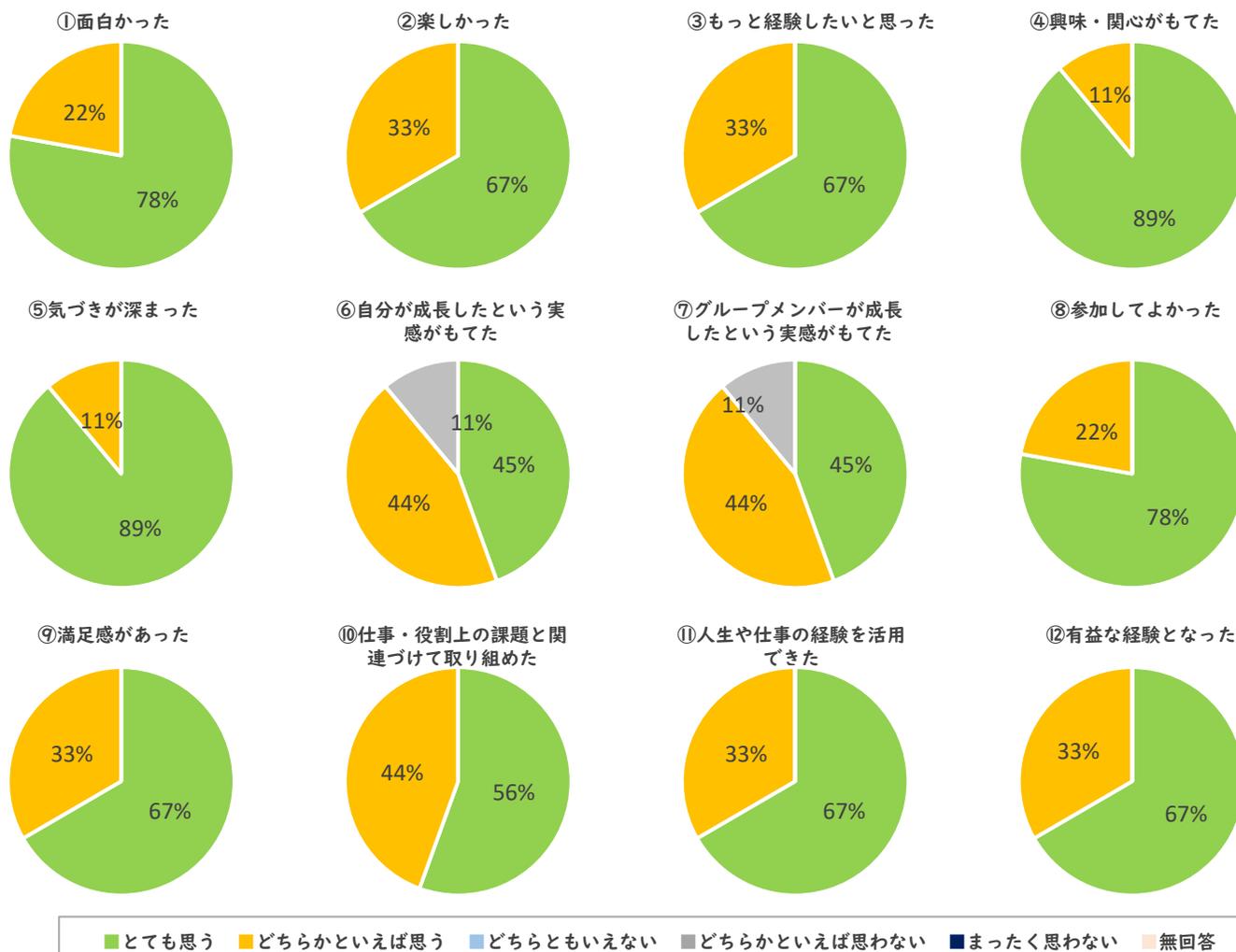
第10回は、過去のワークショップに参加された思い出や感想をみなさんに語っていただきました。また、今後さらに魅力的なワークショップに発展させるために何が必要かということ、今後の展望として考えました。結論としては、みなで楽しいと思える場を引き続きつくっていくことだと再認識させていただくことができました。参加して下さるみなさまに、心より感謝を申し上げます。

主催者代表 佐藤 政枝

開催日時：2022年3月16日（水）13-15時

参加者：13名（看護職、看護大学生、大学教員、大学院生）

### ●ワークショップ後のアンケート結果（一部抜粋） 回答9名



### 自由記載でいただいた感想やご意見

- ✓ 学生から先輩看護師まで幅広く参加しているため、さまざまな意見を聞くことができ視野が広がりました
- ✓ 自分の思っていることを自由に表現でき、学ぶことが楽しいと感じる場でした
- ✓ 普段からいろんな立場の人と話す機会がありますが、ワークショップに参加することで対等に接することはできているのか振り返ったり、心理的安全性を意識したりする場になっています
- ✓ どのような立場でも学びたいという思いがあれば、対等にディスカッションできると感じました
- ✓ 職場での悩みや考えていることを言語化し他者と共有することで、新たな気づきや学びを得ることができました
- ✓ 初めて参加した時は緊張しましたが、自分の中で壁を作ってしまうことにも気づけました
- ✓ どこからでも気軽に参加できるのは、このワークショップの魅力だと思います
- ✓ ワークショップに参加すると、エネルギーをもらうことができ、仕事や勉強をまた頑張ろうという意欲が湧いてくる
- ✓ プロフェッショナリズムというテーマは難しいと感じましたが、参加者それぞれの身近な経験を話していくうちに少しずつ具体的に考えられるようになりました